

ほほえみ

桐生厚生総合病院

(編集 院外広報編集委員会)

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町6番3号
電話番号 0277-44-7171(代) FAX 0277-44-7170
URL <http://www.kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>

- ◇ 新しい、128列マルチスライスCTを導入しました
放射線科診療部長 高橋 満弘
- ◇ 診療科の紹介(13) 循環器科
診療部長 村岡 理人
- ◇ がん患者サロン
相談支援センター
- ◇ 認定看護師の活躍
緩和ケア認定看護師 金子 直美
- ◇ 清掃ボランティア活動のご紹介
患者サービス向上委員会
- ◇ 外来診療担当医表
地域医療連携室

《基本理念》

向学心と優しさに満ちた医療

《基本方針》

1. 私たちは、患者さんの人権を守り、患者さん中心の安全で優しさに満ちた医療を行うよう努めます。
2. 私たちは、日々研鑽し、患者さんに良質で高度の医療技術と医療サービスを提供するよう努めます。
3. 私たちは、地域中核病院として、他の医療機関との連携を推進し、地域医療のニーズに応えるよう努めます。
4. 私たちは、地域に密着した医療を提供し、地域住民の厚い信頼を得るよう努めます。

《患者さんの権利》

1. ひとりの人間として尊重され、安全で良質な医療を公平に受けることができます。
2. 治療内容、症状、経過などについて、わかりやすい言葉で納得できるまで説明を受けることができます。
3. 十分な情報提供に基づき、自らの自由意思で医療を選択し、決定することができます。
4. プライバシーが尊重され、診療上得られた個人の情報が保護されるすることができます。
5. 他の医師あるいは他の医療機関の意見(セカンドオピニオン)を聞くことができます。
6. 医療記録の開示を受けることができます。

《患者さんの責務》

1. 医師及び医療チームに対して、自らの情報を正確に伝え、適切な医療の実現に参加してください。
2. 院内では、他の方の権利を侵害せず、ルールをお守りください。
3. 研修医・看護学生など、これからの医療従事者の教育実習・研修を実施していますので、ご協力ください。

新しい、 128 列マルチスライス CT を導入しました

～県内には 2 台しかない最新の診断機器～

放射線科診療部長

たかはし みつひろ
高橋 満弘



新しい CT では . . .

- ・ 約 10 秒で全身撮影が可能に
(患者さんの被ばく量が低減)
- ・ 心臓血管などの解析がより明瞭に
- ・ 立体画像が精緻^{せいし}になり患者さんへ
分かりやすく表示ができる

<更新したマルチスライス CT>

当院では、これまで使用していたシングルスライス CT を更新し、新たにマルチスライス CT (128 列) を導入しました。本年 3 月 15 日から稼働しています。これで当院ではマルチスライス CT 2 台 (もう 1 台は 16 列) の体制になりました。この新しいマルチスライス CT は、撮像部分が高速に回転しながら 4cm 幅の範囲を 128 列相当に細分し、連続して撮影することができます。1 回転に要する時間は最短 0.3 秒ですので、腹部領域だけであれば 2 秒、頭部から足までの全身領域でも 10 秒程度で撮影することができます。短時間で広範囲にわたって詳細な画像が得られるため、いろいろな方向の断層像を再構成することができます。さらに、造影剤の適正な併用で、肝臓・^{すいぞう}膵臓等の小病変の検出能の向上が期待でき、血管・各臓器の詳細な 3D 画像・立体像を作成できます。また、これまで出来なかった心臓血管の画像分析も可能となり、血管径の経時的測定、早期^{こうそく}の梗塞等の診断にも有用な情報を追加できます。

一日の検査件数も従来の 1.2 倍以上可能と考えています。これまで緊急の CT 検査の場合は、もう 1 台の CT との調整で待ち時間が長くなることがありましたが、2 台のマルチスライス CT で対応できるため、より迅速な対応が可能となりました。これまで以上に緊急検査にも積極的に利用する予定です。また、桐生広域圏の院外医療機関からの CT 検査依頼も従来より多くの検査をお受けしたいと考えています。



<CT で作成した心臓 3D 画像>
3 本の冠動脈がよく分かります

診療科の紹介（13）

循環器科

循環器科診療部長

むらおか まさと
村岡 理人

桐生厚生総合病院循環器科は、現在常勤医師1名と非常勤医師6名で診療を行っています。

対象となるのは、心臓や血管の病気です。ポンプとしての心臓の働きが低下してしまう心不全、心臓に栄養を送る冠動脈が詰まったり狭くなったりしてしまう心筋梗塞や狭心症、手足の動脈が詰まったり細くなってしまう閉塞性動脈硬化症や不整脈をお持ちの患者さんに対する検査・治療を行っています。

病状の進行した患者さんには、手首の付け根からカテーテルという管を体内に入れて心臓の状態を調べる心臓カテーテル検査や、そのカテーテルを使った血管内治療を行っています。なるべく患者さんの負担を減らすよう、検査施行時間や入院期間の短縮にも努めております。他にもペースメーカーや人工血管といった機械・用具を使用して病状の回復をはかることもあります。

さらに、2010年3月から放射線科に128列マルチスライスCTが導入となり、より身体の負担が少なく循環器系の検査が施行できるようになりました。これまでカテーテルでしか分からなかった血管の病気も、外来での簡単な検査で発見できる可能性もあります。

8階病棟スタッフと共に…



入院の場合、主病棟は8階病棟ですが、ICU・救急外来・手術室・血管造影室等で適宜症状に合わせた治療を行います。医師のみでなく看護師・臨床工学技士・診療放射線技師等が一体となって治療を行っており、夜間・休日等の緊急検査時にも速やかに検査がスタート出来るような体制をとっています。

外来には、ほぼ毎日循環器科医師が出ておりますので、お体に不安のある方は遠慮なく外来を受診してみてください。

私は、常勤医として桐生厚生総合病院に来て約半年になります。

「先生は、選択出来る中で最も困難かつハードな道を選びましたね」と、前勤務地の病院を離れる際、同僚の循環器医に言われた言葉です。

赴任してみてどうだったか・・・まだ結論は出ません。

閉塞感・虚脱感と希望が混在し先は全く不透明ですが、幸いなことに向上心・向学心に溢れたスタッフに囲まれています。今は、自分を含め桐生厚生総合病院循環器診療に携わる多くの職員の気持ちを信じて、行けるところまで行ってみようと思っています。



がん患者サロン(サロンあおぞら)

こんな時、他の人は
どうしているのだろうか。

同じ病気を持った
友達がほしい。

とにかく話を聞いてほしい。
話を聞いてあげたい。

同じ病気の仲間と
話がしたい。



がんを患った患者さん、ご家族の方々の情報交換と交流を目的として、
交流の場を提供しています。お気軽にお立ち寄りください。

日時：第1木曜日午後2時～3時

場所：5階東病棟会議室（エレベーターを5階で降り、左方向）

※詳細につきましては、相談支援センター、または地域医療連携室でお尋ねください。

《相談支援センター》

場所：1階キャッシュコーナー横（正面玄関をに入って右方向）

TEL：0277-44-7165

受付時間：午前9:00～12:00、午後1:00～4:00

（土・日曜日、祝日、年末年始を除く。）



認定看護師の活躍

緩和ケア認定看護師

かねこ なおみ
金子 直美

緩和ケア認定看護師は、現在県内に18名在籍しております。

主な活動内容は、

1. 専門技術を用いて、がんなどの慢性疾患に伴う痛みをはじめとするからだのつらさ、気持ちのつらさなど患者さんやご家族が抱えているさまざまな問題に対する援助
2. 緩和ケアチーム：週1回の回診及びカンファレンス
3. 緩和ケア外来：毎週水曜日
4. 病院職員への相談、指導、教育などが挙げられます。



がんなどの慢性疾患の患者さんにご家族に対して、「からだの痛み」や、「こころの痛み」が少しでも緩（ゆる）み、和（やわ）らぐよう、援助する医療が緩和です。

『緩和ケアが必要な時期』とは、患者さんやご家族が何らかの苦痛や心配をもち、解決が必要となった時であり、その時が緩和ケアの開始時期です。そして病氣と診断された時から治療と同時に始まります。

患者さんにご家族が抱える「からだの痛み」「気持ち（こころ）のつらさ」が少しでも和らぐように、そして自分らしく日常生活が送れるように意思を尊重し、寄り添う看護が行えるよう、認定看護師としてまた緩和ケアチームとともに援助していきます。



清掃ボランティア活動のご紹介

～1年間に及ぶ清掃ボランティア活動に対し、心よりの感謝と敬意をこめて～

患者サービス向上委員会

桐生市シルバー人材センター・ボランティアクラブと桐生市倫理法人会の方々が、病院内で清掃ボランティア活動を行ってくださっています。病院敷地内、外周、歩道、植え込み等の一斉清掃・除草・燃えるゴミ・空き缶・空き瓶・落ち葉などの清掃で、ボランティアのみなさんの「患者さんのために」という思いから、生き生きと積極的に熱意をもって取り組んで頂いております。

患者さんからも、「きれいになりますね」「ご苦労さま」「駐車場がきれいになると私達の気持ちもいいです」などの^{ねぎら}の労いや感謝の言葉を掛けていただき、暖かいふれあいを届けて頂いております。

職員だけでは行き届かない所を、^{ていねい}丁寧に、きめ細かに、清掃奉仕をして頂いております。

患者サービス向上委員会で長年のご苦労とご活躍に対し、職員全体に活動についてお知らせし、感謝状を贈呈いたしました。これからも、ボランティアの方々との交流が深まり、共に地域に貢献できるように願っております。



(※外来診療担当医表はホームページ内で公開していますので省略いたしました。)